

新型コロナ対策に取り組む小規模事業者等に補助金

法人・個人事業主とも従業員が5人未満で、新型コロナウイルス対策に取り組む小規模事業者等の費用の4分の3（上限100万円）を補助する小規模事業者持続化補助金（コロナ特別対応型）の受付がおこなわれています。（受け付けの締め切りは10月2日です）

サプライチェーンの毀損への対応、非対面型ビジネスモデルへの転換、テレワーク環境の整備、感染拡大防止の取り組みなどが対象となり事業計画を作成することが必要で、事業計画作成等の相談は沼田商工会議所（旧沼田市内）と東部商工会（白沢町、利根町）で応じています。

テラス沼田で避難所でのKAMIKABE設置訓練

災害時の避難所での感染症予防対策とプライバシー確保するために建設業協会が開発した、KAMIKABE（かみかべ）の贈呈式と設置訓練が7月29日、テラス沼田でおこなわれました。



KAMIKABEは段ボール製で、一辺が2.1m、高さが1.5mの四角形で、段ボールを継ぎ足せばさらに拡張することができ、避難者の状況に対応することもでき、3密対策にもなります。建設業協会から30基のKAMIKABEが、市に贈呈されました。

新型コロナウイルスで国民健康保険税を減免へ

新型コロナウイルス感染症によって、主たる生計維持者が死亡、重篤となった世帯と事業収入などの減少が見込まれる世帯の国民健康保険税が減免されます。

事業収入が前年の30%以上減少した場合などが減免の対象となり、申請が必要です。（問い合わせ、申請先 市役所 国保年金課）



日本共産党北関東キャラバンinぬまた

群馬県内の各市をまわる日本共産党北関東キャラバンとして7月26日、梅村さえこ衆議院北関東比例予定候補とたなはしせつ子衆議院群馬一区予定候補の街頭演説が裁判所前でおこなわれました。



梅村さんは、新型コロナウイルス対策の充実を求め、政治を私物化するアベ政治を終わらせようと訴え、たなはしさんは、野党共闘と日本共産党の躍進を訴えました。

「2020年豪雨災害救援募金」へのご協力をお願いします

お問い合わせ等は、下記のところへご連絡ください。日本共産党利根沼田地区委員会 電話 23-151

2020年8月2日

NO. 663

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 TEL23-1519 部内資料



こんにちは。新型コロナウィルスの感染再拡大が深刻化するなか、東京都を除外するなどと混乱をくり返した挙句、安倍首相は「GO TO トラベル」事業を開始しました。「GO TO トラベル」事業は、開始後もしくみの詳細がハッキリせず、利用者にも宿泊・旅行者にも戸惑いが広がり、混乱はおさまっていません。コロナで冷え込んだ観光需要に苦しむ業界に対しては、直接支援策を検討するべきで、東京都での感染者が急増しているさなかでの「GO TO トラベル」事業は、全国に感染者を広げかねず、コロナの広がりを直視しない安倍首相の姿勢が問われます。感染拡大をおさえ、国民生活を支えるには、補償と一体の休業要請を業種・地域を限り実行し、PCR検査を積極的にこなうことが重要になっています。感染者の増加につれ、重症者の病床数は万全とはいええず、コロナ対処のため経営が深刻になっていく医療機関への国の財政支援も必要です。

こんにちは 大東のぶゆき です



続ぶらり散歩 めまた道 利根町あれこれ 特別編その七十三

追貝防空監視哨跡

昭和12年（1937）7月の盧溝橋事件をきっかけに日本は、中国との全面戦争に突入し、敵機来襲に備えた監視活動がはじまりました。



昭和12年（1937）、旧登記所（追貝）倉庫の屋上に見張り台が設置され、敵機の監視がはじめられました。

昭和16年（1941）に防空監視令が公布され、群馬県では前橋、高崎、渋川に防空監視隊本部が組織され、沼田警察署が渋川防空監視隊本部の管轄下となり、利根沼田に8カ所の防空監視哨がつくれ、追貝監視哨は五番追貝監視哨として、昭和18年（1943）に追貝原に建てられました。

現在では監視哨跡地は土地改良がおこなわれ、道も変わってしまい、監視哨があった正確な場所は不明です。

砂川の怪奇話し（てこじろー）

むかし砂川大滝の滝壺で、村の男が川留をして魚を捕まえようとしたら滝壺から、「てこじろーやあー」と呼ぶ声がしましたが、男は魚を捕まえ家に帰りました。



男は魚を焼いて食べようとしたのですが、不思議なことに魚は焼けなかったので、腹を割いてみると、腹には男が昼間に食べた粟飯が入っていて、その後も滝壺では「てこじろーやあー」という声が聞こえたそうです。